

あけましておめでとうございます。

健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、弊法人が行う介護福祉サービスのご利用者様、ご家族様そして地域の皆様方の温かいご支援とご協力を賜り、無事に新春を迎えることができましたこと、心より御礼申し上げます。

さて、介護を取り巻く環境は、人材不足が深刻化しているのにも関わらず、要介護者が増え続けることが想定されています。老老介護やヤングケアラーといった問題も顕在化しており、介護に対する期待(ニーズ)は、ますます増大するなど大きく変わってきています。

また、依然として新型コロナウイルス感染症をはじめ、インフルエンザやノロウイルスなど感染症の先行きが見通せない状況ではありますが、一層の注意を払い、施設や居宅における感染拡大の防止に努めなければなりません。

介護業界でもAI(人工知能)やICT(情報通信技術)などDX(デジタル変革)にまつわる知見を持つこと、多様な介護支援策を講じること、そして介護職の社会的評価を上げることがとても大切であります。

そのためには、利用者様のお気持ちを大切にして、更に成長し続けていける施設となるよう職員一同取り組んでまいります。

結びに、令和8年が皆様にとって健やかで、幸多い一年でありますことを心よりご祈念申し上げます。

本年も どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

令和8年1月吉日

特別養護老人ホーム星寿園 施設長 白坂正彦

